

平成24年度 二松学舎大学 日本漢文教育研究推進室 公開講座

平成24年度日本漢文教育研究推進室が開催する特別講義等は、日本漢文学研究又は漢文文献の調査・整理に関心を持つ若手研究者及び書誌調査の専門技能者を育成する講座です。受講対象者は、学内外の大学院生及び院生レベルの若者を主とし、他に一般社会人等にも、講義あるいは講習等を通じて必要な基礎知識と技能を身につけていただくことを目的としています。

◆受講料： **無料** ◆対象者： 学生、研究者、教員、図書館員及び一般の方 ◆会場： 本学九段校舎

◆応募締切等： **各講座の開始1週間前** [A:特別講座(1・2)は、受講申込により、定員になり次第締切ます。]
[B:**集中・演習講座(3～7)**は、受講許可の選考を行います。]

◆申込・問い合わせ先： 二松学舎大学日本漢文教育研究推進室 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 (九段校舎)
TEL: 03-3261-3535 Fax: 03-3261-3536 e-mail: kanbun-1@nishogakusha-u.ac.jp URL: http://www.nishogakusha-kanbun.net

講座名		内容	講師	所属	期間・時限等	募集人員
特別講座	1 江戸の漢詩	江戸時代は、日本における漢詩の“空前絶後”の繁栄期である。260年の江戸時代を、四期に分け、それぞれの時期の代表的な作品を解説し・鑑賞しながら、その発展の様相を見、併せて日本漢詩の独自性が那邊に在るかを考え、今年は、後期(最盛期)の詩を見る。	石川 忠久	本学顧問 元学長	木曜日 6時限 *注3	締め切り ました
	2 江戸期の『論語』 —亀井南冥『論語語由』読解演習—	江戸期には多くの『論語』解釈書が世に問われたが、なかでも亀井南冥の『論語語由』は、その独自性において異彩を放つ。本講座では『論語語由』の詳細な解説を通して、江戸期の『論語』理解の一端に触れると同時に、漢文文献の正確な読解力を身に付けることを目指す。【演習形式、担当分担】	牧角 悦子	本学 教授	木曜日 5時限 *注4	締め切り ました
集中講座	3 (未定)					
	4 (未定)					
演習講座 * (本学 授業 科目)	5 漢籍書誌学	漢籍の目録作成と解題執筆を通じて、漢籍書誌学の基本を学習する。実物を手に取り、版面の比較、調査カードの記入など、実践的な演習を行う。	高山 節也	本学 教授	水曜日 6時限	締め切り ました
	6 古文書解読講座	江戸～明治期の儒者・医者など、漢字漢文に素養のある人々の、書簡・日記・書幅などの肉筆資料を中心に読解していく。一般に漢籍と違って、国書では書写資料の占める割合が非常に高く、ことに江戸～明治期の漢詩漢文は、同好者間に小部数流通した場合が多く、この分野を扱う以上、書写資料の読解は避けて通れない。多くの資料に触れて、当時の書体・用字・用語に習熟して欲しい。	町 泉寿郎	本学 准教授	火曜日 7時限	締め切り ました
	7 『中世随筆』 の研究	鴨長明・ト部兼好の作品を取り上げ、中世随筆の特色を文体の方から究明していく。長明の『方丈記』は慶滋保胤の『池亭記』の影響を強く受けており、漢文訓読的な文体を有する。それに対して兼好の『徒然草』は、『源氏物語』・『枕草子』等の影響を受けて、和文のかった様相を呈している。その両者を取り上げることによって、現代の文体にまで及ぶ我が国の文体史の初めをきわめていこうというのが本講座である。	磯 水絵	本学 教授	月曜日 4時限	締め切り ました

注) 1. 開講時間 = 3時限：13:00～14:30 4時限：14:50～16:20 5時限：16:40～18:10 6時限：18:20～19:50 7時限：20:00～21:30

2. 前期・後期 = 前期：4/9～7/30の15回 後期：9/14～12/20・1/8～1/22の15回

3. No.1「江戸の漢詩」の開講予定日 = 前期：(6回) 5/10, 5/24, 6/7, 6/21, 7/5, 7/19

後期：(8回) 9/6, 9/20, 10/4, 10/18, 11/1, 11/15, 11/29, 12/13

4. No.2「江戸期の『論語』」の開講予定日 = 前期：(5回) 5/17 5/31 6/14 6/28 7/12

後期：(9回) 9/27 10/11 10/25 11/8 11/22 12/6 12/20 1/10 1/17

なお、本講座は「演習形式」のため、各受講者に担当部分を割り振り、発表をしていただきます。

5. 開講日等 = 開講予定日・教室は、講師及び学内行事で変更することがあります。

また、夏期休業は 8/7～9/13、冬期休業は 12/25～1/7 です。

6. 未定の集中講座は、確定次第ホームページ上に掲載し、別途募集いたします。